

## 令和3年度第2回浅口市総合計画審議会 意見及び回答一覧

### <計画全体への意見>

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
全体	全体	総合計画策定にあたっては、若手職員の意見も取り入れ、市役所全体が風通しの良い職場となるよう、計画策定においても検討すること。	P75「8-1 開かれた役所と効率的な行政機構の推進」の施策「②組織の効率化・再編」に関連する内容を追記。	あり
全体	全体	外来語は、日本語で記載した上で、説明の中に記載すべきではないか。 SDGsも含めて、外国語の前に、日本語を入れてから記載してほしい。 外来語について、毎回説明を入れると大変なので、最初か最後に説明の一覧表を掲載してはどうか。	審議会における会長の回答「一覧表の形で対応いただきたい」に基づき、外来語や専門用語を中心に資料編に用語解説を追加。 なお、用語解説に説明を掲載する専門用語等について、初出時に『*』を付与している旨、目次の最後に記載。	あり
全体	全体	ポストコロナ、という表現がたびたび記載されている。表現を整理すべき。	審議会における会長の回答に基づき「コロナ禍の経験も踏まえ、時代の変化に対応した」などの表現に変更。 ※修正箇所（P3, 23, 25, 28, 31, 41, 42, 43, 70, 71）	あり
全体	全体	計画書全体を通して、疑問があった場合、どこに問い合わせればいいかわからない。政策秘書課が担当と言うことだが、章ごとに照会先を記載された方が、わかりやすいのではないか。	第2回審議会の中で会長より「照会先は実施計画の方に一覧で掲載する」と回答済み。	なし

<後期基本計画への意見>

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P19	「1-2 工業団地を中心にした工業振興と地場産業の育成」 関連計画「総合戦略」	製造業をはじめ、人材不足が深刻になっている。外国人労働者の活用支援、新規採用の公募支援を行政にお願いしたい。また、手延べ麵、地酒などの伝統的な地域産業を広く知っていただくために、継続的な支援、ブランド化の支援をお願いしたい。	総合戦略を進める中で、いただいたご意見に関する各支援の継続的な実施および検討を行う。	なし
P23	「1-4 6次産業化や起業支援などによる新たな活力の創出」 施策「④多様な連携の推進と新たな就労・雇用環境の整備」	サテライトオフィスやテレワークの記載があるが、コワーキングスペースの整備の検討はされているのか。 駅周辺の空き店舗などを行政が整備し、一緒に集まって働ける場をつくる、また起業支援の中で自由に使えるスペースを用意する、これがまさにコワーキングスペースになる。実施計画に移る際に、先進事例を視察するなど、検討いただきたい。	第2回審議会の中で事務局より「具体的な内容は、いただいたご意見を含めて、来年度、再来年度に実施計画を策定・推進する中で検討していきたい」と回答済み。	なし
P28	「3-1 みんなの健康づくりのための保健・医療体制の充実」 指標「一人当たり医療費」	一人当たり医療費の削減は、高齢者人口が減少するから減るのか、それとも疾病予防によって減少するのか。我々の認識では、高齢者の増加よりも、高額医療の普及が問題。この指標の達成は難しいのではないかと。健康増進や疾病予防をもっと打ち出していく必要がある。	国民健康保険の被保険者数は減少しているが、医療の高度化や被保険者の高齢化により、一人当たり医療費は平成29年から増加傾向にある。 対応として、市データヘルス計画に基づき健康増進や疾病予防・重症化予防を目的とした保健事業を実施し、一人当たり医療費の削減に努める。これに関連する内容を「1.現状と課題」「2.基本方向」「4.施策の内容」に追加する。	あり

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P29	「3-1 みんなの健康づくりのための保健・医療体制の充実」 施策「①新型コロナウイルス感染症の新たな感染者の減少」	「感染者の減少」とあるが、すでに減少している。今、減少したからそれでいいかというと、そうではない。将来的なことも含め、表現を検討いただきたい。	ワクチン接種率は8割を超えているが、新たなウイルス株の出現によりいつ感染が拡大するか分からない状況。 感染者の発生状況等に応じたワクチン接種体制の確立、感染予防対策が徹底されるよう周知を図ることを踏まえ、施策の名称を「①新型コロナウイルス感染症の新たな感染者の減少」から「①感染予防対策の徹底」に変更。	あり
P31	「3-2 市民相互に支え合う地域福祉の充実」 施策「①地域福祉計画の推進」	労働環境が変化中、コミュニティへの参加が非積極的になっており、コミュニティの形も変化している。ボランティア活動についても、次の世代の確保、育成が難しい。最終的な部分は社協でも対応が難しい、行政にお願いするしかないという状況がある。そうしたことも頭に置いていただきたい。  「社会福祉協議会事業の充実強化」とあるが、すでに社協は様々な取り組みをされており、パンクしかかっているといわれている。こうした表現は適切なのか。大切なのは、「社会福祉の充実」である。	審議会における会長の回答に基づき「社会福祉協議会事業の充実」は「官民共同の下での社会福祉事業の充実」に変更。	あり

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P33	「3-3 安心して産み育てることができる子育て支援の充実」 施策「①出産・育児・保育サポートの充実」	自身の周りでは、一時預かりを希望通り利用できないという声が聞かれる。その点を改善してほしい。	第2回審議会の中で会長より「実施計画への反映になる」と回答済み。	なし
P33	「3-3 安心して産み育てることができる子育て支援の充実」 施策「③遊び・交流の場の整備・充実」	「のびっ子」は非常にありがたい施設だが、3歳以降の子どもが遊べる「のびっ子」のような施設があるといいという声もある。	第2回審議会の中で会長より「実施計画への反映になる」と回答済み。	なし
P39	「4-1 幼児教育・学校教育の充実」 施策「②心の教育の推進」	コミュニティスクールがどのような活動をしているか市民が活動の情報を把握するには、市のHPしかないと認識しているが、HPの内容はほとんど更新されていない。情報発信を工夫してほしい。	第2回審議会の中で小山教育次長より「コミュニティスクールの情報発信はご指摘の通りで、改善したい。」と回答済み。	なし
P39	「4-1 幼児教育・学校教育の充実」 施策「⑤学校施設の整備・充実」	学校設備について、書いている内容はいいが、計画を進める段階で、そのスケジュール、優先順位をつけて進めてほしいと考えている。	第2回審議会の中で小山教育次長より「学校施設の計画については、以前も提言いただき、担当課で検討を進めている。」と回答済み。	なし
P40	「4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実」 指標について	人口の何%が生涯学習に関わったかということを示してもいいのではないか。	意見に対する数値の算出が困難なため、代替の指標として「公民館の利用者数」を設定する。	あり
P40	「4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実」 指標「公民館講座・短期講座数」	現状値と目標値の差が小さい。一般の方がいきなり文化協会の取組などに関わることは難しい中で、まずは公民館講座を充実していただきたい。	公民館講座については、現在、実施している講座の見直しも含めて、検討していく必要がある。そのため、講座数の大幅な増加はないが、内容を見直すことも含めた数字ということで理解願いたい。	なし

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P41	「4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実」 施策「①生涯学習の充実」	新しい内容が少ないように感じる。昔はもっと多くの講座や取り組みがあった。昔の取組でも再開すれば、豊かな生活につながるのではないか。	第2回審議会の中で小山教育次長より「公民館の新たな取り組みについて、公民館を地域の方が集う場にするために、中高生の方のボランティア養成講座を本年から開始している。中高生がこの講座に参加し、担い手となっていく。その保護者も参加していただくというような形をめざしている。」と回答済み。	なし
		広報やHPによる情報発信も年に一度では少ない。講座の内容も広報には記載されていない。定期的な募集や、講座の詳細を記載する等、募集方法も工夫すべき。	第2回審議会の中で小山教育次長「広報による情報発信については、ご指摘の通り内容がわからないため、工夫を検討したい。」と回答済み。	なし
		公民館も三か所あり、それぞれ特色がある。その辺りも踏まえて、特徴を持って取り組みをお願いしたい。	第2回審議会の中で小山教育次長より「旧町の枠組を越えるのは難しい状況があるが、すでに一つの市になっている。特徴を持った取り組みを行えば、旧町の枠組を超えて参加いただけると思う。」と回答済み。	なし
P41	「4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実」 施策「③社会教育施設の整備・充実」	図書館の老朽化したトイレの改修の記載があるが、天草公園のロケットがある側のトイレも老朽している。そちらも改修をお願いしたい。	第2回審議会の中で会長より「実施計画への反映になる」と回答済み。	なし
P42	「4-3 スポーツ活動の振興」 指標「スポーツ少年団の加入率の割合」	子どもは運動だけでなく、文科系の活動にも参加している。そちらも指標として入れてはどうか。	子どもの文科系の活動は、テーマごとに個別に活動しており、「スポーツ少年団の加入率の割合」といった代表的な指標設定が困難である旨、理解願いたい。	なし

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P48	「5-1 豊かな自然環境の保全と環境教育の推進」	海の対策を入れてもらえればと思う。SDGsの14「海の豊かさを守ろう」にも当てはまるのではないか。	「1.現状と課題」に「不法投棄が多く、一部のごみが海へ流出しており、海ごみの原因になっています。」の一文を追記。 また、「4.施策の内容」の①に、「清潔で美しいまちづくりを推進するとともに海ごみの発生抑制に努めます。」の一文を追記。 ※SDGsの14については、「6-6 都市・生活基盤としての上・下水道の整備」に関連付けて設定する。	あり
P50	「5-2 資源・エネルギーの循環型社会の形成」	旧町が合併し、浅口市になってから、資源ごみなどの集め方も変化している。倉敷市はプラスチックを燃やしてもダイオキシンなど出ない焼却炉と思う。鴨方と寄島がどうなっているのかわからない。ゴミの焼却場所によって、分別方法も変更する必要があるのではないか。	浅口市においても倉敷市と同年代に建設した同等の施設により、プラスチックを燃やしてもダイオキシンが出にくい温度で焼却している。	なし
P53	「5-3 安全を確保する防災体制の整備」 施策「③消防団の育成・強化」	消防団活動のため、会社は休まないといけない場合がある。休むことで減給になるなど、問題が発生しており、その待遇改善について記載すべきではないか。	現在火災等の災害時には手当を支給している。 また、団員より申出があれば出動証明書の発行も行っている。 なお、消防庁長官通知により今年度、消防団と処遇改善について検討を進めている。	なし

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
P55	「5-4 治山・治水など防災対策の推進」 施策「①河川・水路などの整備・改修」	小河川の改修に関する記載が必要ではないか。	1行目「河川の護岸整備」のあとに「と水路改修」を追加する。 ※小河川の定義が分かりにくいため、「施策の名称」にある「水路」を使用する。	あり
P57	「5-5 生活安全対策の推進」 施策「②防犯対策の推進」	LED防犯灯の交換について、地区ごとに、いつごろにどの程度の予算で、という計画を示して頂けるとありがたい	第2回審議会の中で事務局より「更新はその老朽化の具合にもよる。そうしたことを総合的に判断しながら進めており、いついつどこを、というところまでは示すことは難しい」と回答済み。	なし
P68	「6-6 都市・生活基盤としての上・下水道の整備」	今般の瀬戸内海環境保全特別措置法の改正を受けて、「きれいで豊かな海」を守るための取組を進める必要がある。来年、環境基本計画に掲載するのか、国・県との連携も含めて下水処理場の部分に盛り込むのか、検討いただきたい。	瀬戸内海のきれいで豊かな海を守るための取組組みとして寄島浄化センターの季節別運転管理の実施を「2.基本的方向」へ追記する。 併せて、SDGsの14を設定する。 なお、海洋プラスチックごみを含む漂流ごみ等の除去・発生抑制については「5-1 豊かな自然環境の保全と環境教育の推進」に位置づけるとともに、環境基本計画に盛り込む。	あり
P71	「7-1 協働のまちづくりのための市民参画の推進」 施策「③コミュニティ組織の充実と活動の支援」	コロナ以前は様々な集まりがあり、自身も参加した。中高生も少しは参加されていたが、より幅広い世代が参加できるようにしてほしい。また、独自の取組をされているコミュニティスクールも活用しながら、地域づくりをお願いしたい。	第2回審議会の中で会長より「実施計画への反映になる」と回答済み。	なし

<その他の意見>

ページ	項目	意見	回答	計画素案の修正の有無
その他	その他	書面で会議をする時代はもう終わった。学会のように、動画を見ながら協議ができるようにするべき。	審議会に限らず、市役所全体でテレワークの推進、リモートワークの推進をしている。県の会議や職員の研修も含めて、補正予算で資機材の整備を進めている。	なし
その他	その他（資料2の「総合計画におけるSDGsの取り入れ方について」）	紐づけイメージについて、資料2に一覧表の一部を掲載いただいているが、ここに記載された数字の意味が分かりづらい。詳細に関する資料は提示いただけないのか。	第2回審議会の中で、一覧表を配布済み。 ※なお、資料編P98に指標とSDGsの17のゴールの関係を整理した一覧表を掲載。	なし